

CELM ASIA オンラインセミナー

『シンガポール起点で 東南アジア市場を再考する』

～ 日本の2.6倍規模の市場攻略を考える ～

詳細

- 日時：2022年7月7日（木） 16:00～17:00 (SGT)
- 対象：主にMD・GM・事業責任者様を対象とした内容となります。
- 参加費：無料
- 言語：日本語
- お申し込みはGoogleフォームからお願いします。

<https://forms.gle/3BbF4kWcr38rDnsz5>

- お問い合わせ先
seminar@celm-asia.com (担当 平井)
- 本セミナーはオンラインセミナーとなります。
URLは、ご参加頂く方に後日お送りします。

セミナーの目的

本セミナーでは、2030年に、北米、中国、ヨーロッパに続く世界4番目の市場に成長すると予想されている東南アジア市場を再考していきます。東南アジア事業の成長を担っている方、日本国内市場の閉塞感を打開したいと考えている方々に参考になる内容です。当日は、スピーカーと参加者の皆様とのQ&Aセッションの時間を十分に設ける予定です。学びの多い、大変貴重なセミナーとなりますので、是非ご調整の上お気軽にご参加下さい。

セミナーの内容

この1時間のセミナーでは、具体的に次のようなトピックを取り上げます。

- 1) 東南アジアの模範生である「シンガポール」の大きな魅力
- 2) 東南アジアを戦略的に見るために必要不可欠な視点
- 3) 東南アジア市場でビジネスを成功に導くための、最も重要なポイント

スピーカーの紹介



Ken Hirokawa INDEE Singapore, Director Global Business Expert

35年以上に亘り、マッキンゼー、GE本社企画などで事業戦略、海外進出戦略に従事。金融（銀行、保険）、不動産、化粧品、健康食品／サプリ、製造業、原子力を含むエネルギー、ハイテク、通信など幅広い業界の事業戦略を手掛けてきた。1990年代はGE Capitalのアジア太平洋担当Managing Directorとして、金融に、また2016年以降は INDEE Singaporeの経営コンサルタントとして、シンガポール政府あるいは現地大学と協力してロボット導入をはじめとするイノベーションの推進などに従事。東京大学工学部及び同大学院出身、大学院時代に文部省給費によりMITの人工知能研究所に留学。ロボット工学・人工知能を専攻